

北海道高等学校教育研究大会

第44回 大会案内

研究主題 「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」

大会期日 平成19年1月10日(水)、11日(木)

第44回研究大会に期待すること

北海道高等学校教育研究会
会長 金間 正克

全道の高等学校や教育関係機関の皆様には、日頃より本研究会に対するご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。また、本研究会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝で日々の教育活動にご精励のことと存じます。

今年度の会員登録は概ね昨年と同程度ですが、私立高等学校の研修部門の加盟が実現しましたことを考えますと、組織としての危機感を感じざるを得ません。わたくしたちの研究会が正しく成長するためには、二つの条件が必要です。一つは、いかなる研究も自由に発表され、討究されるという「学問の自由」が確保されることであり、他の一つは研究がなされる「財政的基盤」の確保です。会の運営にあたるわたくしたちは、この二つの条件を明確に区分しながらしかもその二つを確保することに努めなければなりません。その上で、より魅力ある研究会となるよう会員一同、鋭意努力して参りたいものと思っております。

わたくしたちの選んだ仕事には「自らを教育」する意識を持たなくてはなりません。なぜなら、それを欠いた人間に他を教育することなど出来ないからです。過去に身につけていたものを吐き出しているだけでは、悪しき意味における教師、教育技術者にすぎません。わたくしたちは、いつも大きな袋とロバの耳をもち、新しい知識に謙虚に感動し、勇気をもって工夫してみる気概が必要です。わたくしは、目の前にいる生徒はいつも新しいと痛感しております。

今年度、第44回大会全体集会では『サウンド オブ サイエンス ジョン・ネイピア～対数誕生物語』と題して、桜井進先生にご講演をいただきます。桜井先生につきましては昨年の読売新聞の「数学の海へ」の記事の一部を転載させていただきます。見出しは「語る、見せる感動の伝導師」「数学は何の役に立つ?」「なぜ数学を学ぶのか」。そんな悩み、壁にぶつかった学生はもちろん、市民にも数学の美しさ、面白さを伝えようとする「数学ショー」が注目されている。と。桜井先生はこの夏に行われた日本数学教育学会全国大会でも講演され、専門家である視聴者の先生方から「数学は冷たいと思われているが、この講演を目にするとその考えを覆すこと間違いない」との評を受けました。数学という分野からの発信に大きな期待を寄せ、ショーを楽しみたいと思います。2日目は14の教科部会が各会場で行われ、研究主題である「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」に沿ったユニークな研究と交流が深まることと期待しております。

主催 北海道高等学校教育研究会
後援 北海道教育委員会
札幌市教育委員会
北海道高等学校長協会
北海道私立中学高等学校協会

第1日目 全体集会 平成19年1月10日(水)

場 所 北海道厚生年金会館（札幌市中央区北1条西12丁目 TEL011-231-9551）
日 程 12:00～13:00 受 付
13:00～13:40 開 会 式
13:40～15:40 講 演

講 演

演 題「サウンド オブ サイエンス ジョン・ネイピア ～対数誕生生物語」

桜 井 進 氏



現 職 大手大学受験予備校数学講師
sakurAi Science Factory 主催
サイエンスナビゲーター

経 歴 1968年 山形県生まれ
東京工業大学理学部数学科、
同大学院卒業
湘南工科大学数学講座非常勤講師(2000-2005年度)

在学中から塾講師として教壇に立ち数学や物理を楽しく追求する。

講師をする傍ら、身近なものや数学者の人間ドラマを通して数学の楽しさや美しさを伝える「サイエンスエンターテインメント」活動を展開。

2000年よりスタートした講演は日本全国で反響を呼び、現在も数学のロマンをナビゲートし続けている。

「数学ってどこからきたんだろう？」

・・・はじめに、心あり。

歴史をふりかえるとき、数学の居場所は見えてきます。

数学をつくってきた人たち、そして

身の回りにある建造物、植物、衣食住、芸術に現れる

「数の世界」に驚き、感動する体験によって「数」に対する見方が変わるはずです。

今まで大学や予備校で行ってきたサイエンス・プレゼンテーションに対する学生たちの反応は、予想をはるかに超えるものでした。

数学と諸科学との関係、数学の芸術性、「ことば」としての数学の世界を伝えることが子どもたちに勇気と感動を与えることを、肌で実感しています。

「数学＝数楽」

を1人でも多くの子どもたち、そして大人たちに伝えていくことで「数」の美しさ、「数」の感動、自分自身の中にある「数学」を発見して楽しんでいただければと願っております。

この世界を表現する本当の意味の数学、

「数学の愛」を伝えていくことの重要性を、強く感じているのです。

Beyond Mathematics..... 数学の夢へ

<ホームページより>

第2日目 教科別集會 平成19年1月11日(木)

教科	主 題	日 程												会 場 名
		9:00 30	10:00 30	11:00 30	12:00 30	13:00 30	14:00 30	15:00 30						
国語	こころをつなぐことば	受付	開 会 式	講演 宮城教育大学 教育学部 教授 西林 克彦氏	11:45 昼 食	13:15 研究発表 研究協議	15:15 閉 会 式	札幌コンベン ションセンター						
地歴 公民	(世界史) 生徒の主体的取り組みを促す授業の創造	受付	開 総 会 式	講演 北海道大学大学院 文学研究科 教授 太田 敬子氏	昼 食	研究発表・協議 (各分科会)	閉 会 式	北海道札幌西 高 等 学 校						
	(日本史) 日本史教育の今日的課題と実践研究			講演 札幌大学文化学部 比較文化学科 助教授 本田 優子氏										
	(地理) 地理教育における授業創造と評価法の創意工夫			研究発表・協議					講演 牧田 肇氏					
	(現代社会) 現代社会教育の今日的課題と授業・評価の工夫・改善			講演 北海道未来総合研究所 理事長 原 勲氏					研究発表・協議 (各分科会)					
	(倫理) 自ら学ぶ意欲を高める倫理の授業展開			講演 ビー・クリエイト コーチ 土居 英里圭氏										
	(政治経済) 生徒の主体性を引き出す政治経済授業の創造			講演 岸田法律事務所 弁護士 岸田 洋輔氏										
数学	生きる力と確かな学力を育成する数学教育	受付	開 総 会 式	講演 東京理科大学 理学部 教授 芳沢 光雄氏	昼 食	研究発表 研究協議	15:30 閉 会 式	札幌エルプラザ 3 階 ホール						
理科	科学的に探究する能力と態度を育てる理科教育はどうあるべきか ①自然に対する関心や探究心を高める理科教育の在り方 ②自ら学ぶ意欲を育てる探究活動、課題研究の進め方	受付	開 総 会 式	9:20 全体講演 東京医科歯科大学名誉教授 人間総合科学大学教授 藤田 紘一郎氏	昼 食	12:45 (物 理) 講演 千歳科学技術大学 光科学部応用システム学科 助教授 長谷川 誠氏 14:20 (化 学) 講演 北海道大学大学院 理学研究科 化学部門 教授 魚崎 浩平氏 (生 物) 研究発表 研究協議 (地 学) 講演 札幌市立伏見中学校 教頭 前田 寿嗣氏 (理科総合) 講演 北海道大学大学院 農学研究科生物生産工学講座 教授 松田 從三氏	15:20 閉 会 式	北海道札幌開成 高 等 学 校						
保体	逞しい生徒を育てる体育授業を求めて	受付	開 会 式	講演 札幌医科大学保健 医学部臨床理学療法講座 助教授 片寄 正樹氏	11:50 昼 食	研究発表 研究協議	閉 会 式	北海道札幌厚別 高 等 学 校						
養護	養護教諭の職務と専門性	9:20 受付	9:40 開 会 式	講演 日本赤十字九州看護大学 副学長 坂本 洋子氏	11:50 休 息	13:05 総 会	13:20 研究協議	14:50 講 部 会 話	15:20 閉 会 式	札幌市 教 育 文 化 会 館				
芸術	豊かな感性を拓く芸術教育	受付	開 会 式	講演 文部科学省初等中等 教育局教育課程教科調査官 (兼任)東京学芸大学 教授 長野 秀章氏	昼 食	分科会Ⅰ 研究発表	分科会Ⅱ 研究協議	部 会 総 報 告	15:30 閉 会 式	北海道江別 高 等 学 校				
英語	21世紀に生きる地球市民を育む英語教育～新しい授業をめざして	受付	開 会 式	研究発表 研究協議	昼 食	講演 ①帝京大学 教授 佐野 正之氏 ②明海大学 教授 投野 由紀夫氏 ③筑波大学 助教授 卯城 祐司氏	15:30 閉 会 式	北海道札幌国際 情 報 高 等 学 校						
家庭	自立した生活者を育てる家庭科教育	9:20 受付	9:40 開 総 会 式	10:15 講演 聖心女子大学 教授 鶴田 敦子氏	昼 食 休 息	研究発表 研究協議	15:20 閉 会 式	札幌市民会館						
農業	生徒一人一人の勤労観、職業観を育てるためのキャリア教育を、どのように農業教育で推進するべきか	受付	開 会 式	10:10 講演 星澤クッキングスタジオ クッキングキャスター 星澤 幸子氏	11:40 連 絡	昼 食	研究協議	15:20 閉 会 式	札幌市民会館					
工業	新しい時代を切り拓く工業教育の創造と実践	受付	開 部 会 総 会	講演 トヨタ自動車北海道物 取締役 佐々木 健太郎氏	昼 食 (休 息)	研究発表・研究討議	15:30 閉 会 式	北海道札幌琴似 工 業 高 等 学 校						
商業	新時代に求められるビジネス教育 一学校そして人づくり	受付	開 会 式	総 講演 キャリアバンク 社社長(代表取締役) 佐藤 良雄氏	昼 食 (休 息)	研究協議	閉 会 式	北海道札幌啓北商業 高 等 学 校						
水産	新世紀のふるさとをきり拓く水産教育はいかにあるべきか	受付	開 会 式	講演 北海道オホーツク 流水科学センター 所長 青田 昌秋氏	研修 報 告	研究発表 研究協議	講 評	部 会 総 報 告	閉 会 式	北海道小樽水産 高 等 学 校				
情報	評価の視点を基本に据えたカリキュラム(評価規準の設定から学習活動をデザインする)	受付	開 総 会 式	講演 関西大学 総合情報学部 教授 黒上 晴夫氏	昼 食 休 息	ワークショップⅠ	ワークショップⅡ	16:00 閉 会 式	北海道札幌北 高 等 学 校 風 館					

教科別集学会場案内

教科	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	札幌コンベンションセンター	札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 ☎(011)817-1010	地下鉄東西線「東札幌」駅下車 徒歩8分
地歴 公民	北海道札幌西高等学校	札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地 ☎(011)611-4401	地下鉄東西線「西28丁目」下車 ・徒歩15分程度 ・JR北海道バスの「西28丁目ターミナル(地下鉄駅建物内)」から(西21or環21)に乗りし、5分程度で「西高前」。(200円) (西2丁目発 8:06 8:12 8:18 8:30 8:38 8:50 8:58 9:10 9:20) ・「西28丁目」からタクシーで3分程度。(約600円)
数学	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)782-1222	JR札幌駅北口より徒歩3分、地下鉄南北線さっぽろ駅より徒歩7分、地下鉄東豊線さっぽろ駅より徒歩10分。(札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)
理科	北海道札幌開成高等学校	札幌市東区北22条東21丁目1番1号 ☎(011)781-8171	①地下鉄東豊線「元町駅」下車 徒歩約15分 ②地下鉄南北線「北24条駅」から中央バス乗車、「北24条東21丁目」停留所下車徒歩3分 ③地下鉄東豊線「環状通東駅」から中央バス乗車、「開成高校前」停留所下車 徒歩1分
保健 体育	北海道札幌厚別高等学校	札幌市厚別区厚別町山本750番15 ☎(011)892-7661	①地下鉄東西線「新さっぽろ」駅または「ひばりが丘」駅から、中央バス(白27番)山本線「厚別高校前」下車、徒歩1分 ②地下鉄東西線「新さっぽろ」駅から、中央バス(白38番)厚別通線「厚別高校前」下車、徒歩5分 ③地下鉄東西線「南郷7丁目」駅から、中央バス(白25番)北都線「厚別西2条1丁目」下車、徒歩10分 ④JR函館本線「厚別駅」下車、徒歩20分
養護	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	地下鉄 地下鉄東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分 バス 札幌駅前バスターミナルから小樽方面 北海道中央バス又はJRバス 7分「厚生年金会館前」下車 徒歩1分
芸術	北海道江別高等学校	江別市上江別444番地の1 ☎(011)382-2173	JR函館本線「高砂駅」下車 徒歩7分
英語	北海道札幌国際情報高等学校	札幌市北区新川717番1 ☎(011)765-2021	①地下鉄【南北線…北24条駅】中央バス「北73・北72」乗車20分、国際情報高校前下車徒歩1分 ②地下鉄【南北線…麻生駅】中央バス「麻06・麻07」乗車20分、新川7条16丁目下車、徒歩3分 ③地下鉄【東西線…琴似駅】中央バス「西48・西49」乗車25分、国際情報高校前下車、徒歩1分 ④JR【発寒駅】タクシー(約2.7km)
家庭	札幌市民会館(2階会議室)	札幌市中央区北1条西1丁目 ☎(011)241-9171	・地下鉄「南北線」「東西線」「東豊線」大通駅下車、徒歩5分(31番出口すぐ前) ・JR「札幌駅」から徒歩約15分
農業	札幌市民会館(第5・第6会議室)	〃	
工業	北海道札幌琴似工業高等学校	札幌市西区発寒13条11丁目3番1号 ☎(011)661-3251	①地下鉄【東西線…宮の沢駅】 JRバス…「西40・43・47・49・73・79番」 中央バス…「西66番」乗車8分、琴似工業高校前下車、徒歩2分 ②JR【発寒駅】徒歩15分 ③JR【発寒中央駅】徒歩20分
商業	北海道札幌啓北商業高等学校	札幌市南区石山1条2丁目15-1 ☎(011)591-2021	地下鉄「南北線」真駒内駅下車、じょうてつバス乗換え「石山2条2丁目」下車、徒歩5分。じょうてつバスは札幌駅乗場8番から、同上のバス停下車。 ※上記の他、当日真駒内駅より、臨時直行便運行。
水産	北海道小樽水産高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670	・JR「小樽築港」駅下車、徒歩5分 ・JR「小樽」駅より中央バス(桜町・新光町行き)乗車、「小樽築港駅前」下車、徒歩5分
情報	北海道札幌北高等学校彩風館	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011)736-3191	地下鉄 札幌市営地下鉄 南北線「北24条駅」下車徒歩西へ12分 バス 北24条バスターミナルより ○中央バス「北72新川線」西51北桑園線)ともに「北高校」下車 ○ジェイアールバス「軒24北24条線」を「北高校前」下車 http://www.satsukita.ed.jp/

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車をご遠慮ください。

高教研本部事務局 〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 札幌旭丘高等学校内 電話 011-513-2238

◎大会参加申込

- ・大会参加を希望する方は、会員は参加料2,000円、非会員は3,500円をそえて、学校長または、所属長に12月1日(金)までに申し出てください。
 - ・「大会参加証」は後日学校長または、所属長にお送りしますのでお受け取り下さい。
- この参加証は、研究大会第1日目の全体集会受到で「大会要項」と引換えとなりますので、大切に保管して下さい。

◎大会受付

参加証のうちの「全体集會：資料引換券」を切り取って、全体集會会場受付(一部教科毎)に提出し、大会要項を受領して下さい。